

レッジョ・エミリア保育を学ぶ

コーディネーター 高木 麻里

イタリア レッジョエミリアでは、「100 のことば」という、こどもたちには 100 通りの表現がある、ということに例えた基本的な考え方にに基づき、教育が実践されています。今回は「こどもと大人のための研究」と題されたビデオを視聴いたします。

① Il superpotere dei “Cento linguaggi” - Riflessioni di Veà Vecchi

100 のことばによる超越した能力とは/ ヴェア・ヴァッキ先生の思想から
約 18 分

このビデオでは、レッジョ エミリア アプローチの教育マニフェストとして認識されている 100 の言語のテーマを紹介しています。

ここでいう「言語」と呼ばれる学問分野の定義は、すべての人間が、生まれてからそれらを使用することを認められるようにするための選択であり、生活、自然、他者、物理的および仮想的な世界との出会いの中で発達し、進化していくという、生物学的資質としての言語です。

レッジョエミリアアプローチは、ドキュメンテーションやアーティスティックな側面が印象強いですが、歴史的背景やローリスマラグツィ氏の哲学がもととなっていることや、教育者を育てることの重要性などについても語られています。

ヴェア・ヴァッキ/ 1970 年から 2000 年 DIANA 保育園のアトリエリスタ

レッジョチルドレン協力者

② Le tante facce dell’ assemblea 26 人の男の子と女の子が集まる朝の会の様子から

約 14 分

グラフィックス、粘土、写真といった 3 つの要素をこどもたちが融合させていく中で、人間のアイデンティティについての深い知識や、それをさらに進化させるための手段を構築するための表現力と認知力を育む姿が見られます。

③ Diego, Rayan e Francesca

ディエゴ、ライアン、フランチェスカ 集会での絵（素描）の研究

約 10 分

ディエゴ、ライアン、フランチェスカは、イクバル マシー幼児学校のプロジェクトに取り組みます。

このプロジェクトでは、26 人の男の子と女の子が集まる朝礼の素描を表現することを目的として、人間の姿を調査します。

アダム・アンナ・ディエゴ

Iqbal Masih (イクバル・マシー) 幼児学校 5 歳、6 歳 の男女のこどもたち

ASSEMBLEA/ 集会・会議

何をするかを考える集まり。こどもたち同士の集まりが招集されます。何週間でも何か月でも飽きずに取り組めるプロジェクトを間違いなく生み出し継続させてくれる、そんなわくわくするようなアイデアを探し出します。

ヘンリー・ジェンキンス

南カリフォルニア大学教授。コミュニケーション&ジャーナリズム研究科、映画芸術研究科、ならびに教育研究科で、デジタル時代の参加型文化やファンダム、若者教育などを教えている。同校着任以前はマサチューセッツ工科大学 (MIT) にて比較メディア研究プログラムを立ち上げ、ディレクターを長らく務めた。

Iqbal Masih (イクバル・マシー) 幼児学校

開園期間 9 月から 6 月 月曜日から金曜日 8 時から 16 時

予定開園時刻前 入園可

閉園後の延長時間 不可

サマーサービス 有

入園募集人数最大数 52 人 2 クラス

職員数 7 人 (内 1 人パートタイム) 1 人アトリエリスタ と 1 人サポート教師

イクバル・マシー (ウルドゥー語: اقبال مسیح, 英語: Iqbal Masih, 1982 年 - 1995 年 4 月 16 日) は、パキスタンのパンジャーブ州出身の少年活動家。4 歳のときから奴隷同然の過酷な労働を強いられ、10 歳のときに人権団体の助力により自由の身となり、児童労働問題について世界中に訴えた。12 歳で殺害されるが、その後も児童労働防止運動の象徴的な存在となり、彼の遺志を継いだ多くの人々が児童労働防止のために活動しており、国際 NGO フリー・ザ・チルドレン (英語版) の発足のきっかけともなった。

④ Un atelier per una pluralita di linguaggi Dietro le quinte

アトリエでのこどもたちとアトリエリスタ、100 のことばの舞台裏の様子

約 60 分

アトリエリスタ コンスエロ

視覚芸術関連の芸術を学びアトリエリスタとして働くようになり 20 年のアトリエリスタ。アトリエで、あるプロジェクトを進めていくための準備の様子として、こどもたちが多くの

ことば（伝える手段）で、自分自身を表現するためのアトリエでの環境作りや、こどもたちとの対話的で深い学びの実践の姿を、教師の環境設定のための話し合いや、こどもたちとのやりとりの様子、こどもたちが自分自身の力で成長している姿を紹介しています。

※ レッジョエミリアアプローチの教師のカテゴリーについて

ペタゴジスタ 創始者ローリスマラグッツィなどの教育学者。

教育環境の設定や研究、実践への働きかけ（時には政治にも）や、ドキュメンテーションなどにより、地域や保護者とつながる役割も担っている。

アトリエリスタ 表現する手段の手助けを行い、環境設定もペタゴジスタ同様に行う。